

公表

保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名 医療型児童発達支援センター わかたけ

2025 年 3 月 27
公表日 日

利用児童数 2025年3月1日 30名 回収数 29

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・ 体制 整備	1	こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	28	1			・安心・安全なスペースだと思います	・継続して 安心・安全なスペース確保に努めます
	2	職員の配置数は適切であると思いますか。	28			1	・実際の様子をあまり見たことがない ・手厚いサポートされていると思います	・継続した配置に務め、職員一同で協力して、適切な療育を提供できるように努めます
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	28			1	・遊ぶ場所、学ぶ場所等それぞれ配慮させていると思います	・常に安全に留意して安心した環境の提供に努めます
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	28			1	・清潔だと思います ・季節・行事の飾り付けで楽しそう！	・継続を心掛けます
適切 な 支 援 の 提 供	5	こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	28	1			・子どものペースに合わせて対応してくれているので助かっています	・部署内で情報共有し個々に応じた支援に努めます
	6	事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	28			1		支援プログラムは今年度末公表予定です 皆さんの回答は現在の支援計画の事だと考えます
	7	こどものことを十分に理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	29					・継続を心掛けます
	8	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	28			1		・現在使用している書式には項目無 これまでは会議や別書面で実施 ・令和7年度より個別支援計画の書式を変更して必要な項目を入れていきます
	9	児童発達支援計画に沿った支援が行われていると思いますか。	28			1	・努力していると思います	・継続を心掛けます
	10	事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	24	1		4	・努力していると思います	・固定化しないように努力します
保 護 者 へ の 説 明 等	11	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、その他地域で他のこどもと活動する機会がありますか。	15	3	2	9	・現在の状況（感染）では難しいと思います。	・コロナ禍以前は年に数回交流の機会がありました ・今後再開を目標に努めます
	12	事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	29					・継続を心掛けます
	13	「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	29				・しっかり説明を受けてます	・継続を心掛けます
	14	事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	24	1	3	1		・研修会等のお知らせなど情報の提供に努めます
	15	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達の状況について共通理解ができていると思いますか。	29				・情報は常に共有出来ています	・継続を心掛けます
	16	定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	25	2		2	・相談事に親身になって聞いてくれたり 教えてくれます	・継続を心掛けます
	17	事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	29				・共感も素晴らしいですが、気遣いは もっと素晴らしいです	・継続を心掛けます
	18	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	24	1	2	2		・今後交流出来るイベントの企画の検討に努めます
	19	こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	26		1	2		・継続を心掛けます

	20	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	27	2				・継続を心掛けます
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されていますか。	16	2	3	8		・口頭や個々に写真、動画の視聴での情報提供になっています ・自己評価は今年度末より公表します
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	28			1		・継続を心掛けます
非常時等の対応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	24			5		・継続して実施します
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	24			5		・継続して実施します
	25	事業所より、子どもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	28	1				・継続して実施します
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	29					・継続していきます
満足度	27	子どもは安心感をもって通所していますか。	29				・休みの時に電話越しの先生の声に嬉しそうな表情をしています ・笑顔が過ごせています	・継続をして安心して通所して頂けるように努力します
	28	子どもは通所を楽しみにしていますか。	28	1			・楽しんで登所しています ・部屋に入ると笑顔がでます ・準備すると嬉しそうです	・楽しんで過ごせる時間の提供に努めます
	29	事業所の支援に満足していますか。	29				・手厚い支援に感謝しが有りません。 ・不満は有りません。満足です ・安心してお任せ出来ます	・今後ちご本人、ご家族に寄り添い、一人一人に合わせた療育の提供を目標に務めて参ります

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	医療型児童発達支援センター わかたけ			
○保護者評価実施期間	2025年2月3日 ～ 2025年 2月28日			
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	30名	(回答者数)	29名
○従業者評価実施期間	2025年2月3日 ～ 2025年 2月28日			
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	10名	(回答者数)	10名
○事業者向け自己評価表作成日	2025年3月19日			

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	医療との連携(医師・看護師等) *医療機器の提供(持参無)	・日々の健康管理 配置看護師との情報共有・医師との連携 ・緊急時の対応 定期的なシュミレーション実施	・継続して、ご家族と情報共有に努め健康管理に務めます 必要時は医師連携して早期受診等をお声かけします 定期的なシュミレーションも継続して実施します
2	専門職との連携 リハビリスタッフ 管理栄養士	・各々のリハ担当との情報交換・支援計画の振り返り PT:姿勢設定や介助方法、術後の禁忌事項等 OT:手指操作の確認、机上活動等時の介助方法・座位姿勢 ST:摂食(誤嚥防止・嚥下に関する事・トロミ剤・形態等 栄養士:相談(形態・嗜好・偏食・体重・カロリー的な事等	・連携した取り組みを継続します 必要時は適時見直し検討していきます
3	早期療育の推奨 小集団の経験(保育活動・療育支援等)	・0歳児からの受け入れ実績有 ・安心して通所に移行出来るように、外来療育等支援事業で 体験保育を実施 ・保育士が専門的視点で支援、毎日の保育・療育活動や季節行 事等遊びを通して成長発達を支援しています	・「支援プログラム」個々の「個別支援計画書」に沿った支援 を提供、個々の利用児の成長を促せる様な支援に務めます ・継続して安心したサービスの提供に務めます ・ご家族、他職種との連携して一人一人の成長発達を支援し ていきます

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	保護者の就労支援 サービス提供時間の見直しが必要	サービス開始時間 8:30 終了16:30 上記サービス提供時間は保護者の就労時間で不都合な方がいる	サービス提供時間の見直し 延長サービスの導入検討中
2	送迎サービスが無い	利用児の減 新規利用児獲得難	課題解決に向けては上層部に報告 直近での解決は難しいと思いますが、継続して検討が必要な 課題と考えます
3	個室対応が必要なケース(感染が疑われる)が発生した場合 適切に対応できる個室がない	現在はパーテーションやカーテン等で仕切り対応中 感染拡大防止の観点から個室の確保や使用できる部屋を確保 が望ましいと考えます	使用できる部屋の検討

公表

事業所における自己評価結果

事業所名		公表日			
医療型児童発達支援センター わかたけ		2025 年 3 月 27 日			
	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点
環境・体制整備	1 利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	10		利用者人数に合わせた部屋の使用法や共通スペースを活用したサービスの提供を心がけています	今後も安全等に配慮したサービスの提供に努めます
	2 利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	8	2	基準を満たした職員数を配置しています。活動の内容や利用児の状況によっては、応援スタッフで対応しています	継続した対応や内容の検討、業務の改善を図り効果的なサービス提供に取り組みます
	3 生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	9	1	ワンフロアで過ごしやすい環境になっています。環境上の配慮や設備は定期的な点検や情報を共有を図っています	床間との段差があり転落等に留意が必要です 赤いラインや見守りを徹底しています
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	10		日々の整理整頓、清掃、消毒業務を徹底 食事の場・午睡の場・保育の場・等場面の設定を理解しやすい状態の提供に努めています	継続してより良いサービスの提供に努めます
	5 必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	8	2	個室が無い為、事務室や部屋の端にベット・パーテーションを使用し対応しています	体調不良や感染が懸念されるケースが発生した場合等の部屋の確保。個室の必要性を検討
業務改善	6 業務改善を進めるための PDCA サイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか。	10		ミーティング等で話し合う機会を設定しています。	継続して話し合う機会や問題提起の場面を設定していきます
	7 保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	10		今年度より実施	評価を分析、保護者の意向に添える様、日々ご意見の継続や改善に繋がっていきたく考えます
	8 職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	10		検討課題や情報交換をノートを活用し共有しています。又定期ミーティングの実施で業務改善に繋がっています	継続してより良いサービスの提供に努めます
	9 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	8	2	他部署からのご意見・評価を改善に繋がっています	継続してより良いサービスの提供に努めます
	10 職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	10		虐待や感染、疾患等に対する院内研修会への参加や外部研修の報告会等に参加する機会があります	継続して資質向上に努めます
適切な支援の提供	11 適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	10		今年度作成、公表予定です	支援プログラムに沿った支援に努めます
	12 個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか。	10		各担当相談支援専門員の立案した計画した案を基に、各担当間で支援の方向性を確認しながら支援計画を作成しています	継続した支援に努めます
	13 児童発達支援計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	10		各担当相談支援専門員の立案した計画した案を基に、各担当間で支援の方向性を確認しながら支援計画を作成しています	継続した支援に努めます
	14 児童発達支援計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	10		ミーティング等で話し合う機会や情報を共有して計画に沿った支援に努めています	継続した支援に努めます
	15 こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	10		ツール等の使用はありません 行動の観察により確認しています	今後必要なら検討していきます
	16 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	10		これまで支援計画の書式に項目を設けていなかったため、特に記述していなかったのですが次年度から項目を設定、具体的に支援内容を設定します	支援プログラムに沿った支援に努めます
	17 活動プログラムの立案をチームで行っているか。	10		月の担当を中心にチーム内で話し合い立案しています	継続して実施していきます
	18 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	10		担当を中心に話し合い工夫しています	継続して実施していきます 今後新しい活動も取り入れて行けたらと考えています

	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成し、支援が行われているか。	10		活動時間や療育時間・状況に応じて個別の時間を設定しています。その内容を児童発達支援計画に反映させるようにしています	継続して実施していきます
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	10		朝のミーティング時に情報共有する時間を設けて確認しています	継続して実施していきます
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	10		毎日全員揃っての振り返り等は難しいですが、気付いた点などは話し合う習慣はあります	継続して実施していきます
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	10		全体的な日誌や個人の記録を取り、振り返りや改善の材料になっています	継続して実施していきます
	23	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	10		半年評価・年間評価定期的に評価を実施計画の見直しを図っています	継続して実施していきます
関係機関や保護者との連携	24	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	10		児童発達支援支援管理責任者が参加しています	継続して実施していきます
	25	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	10		保護者や相談員を介して書面や会議等で連携を図っています。主治医に関しては	継続して連携を図ります
	26	併行利用や移行に向けた支援を行うなど、インクルージョン推進の観点から支援を行っているか。また、その際、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	10		確実に実施出来ています	継続して連携を図ります
	27	就学時の移行の際には、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	10		情報の提供（書式・訪問面談）は実施出来ています	継続して連携を図ります
	28	(28～30は、センターのみ回答) 地域の他の児童発達支援センターや障害児通所支援事業所等と連携を図り、地域全体の質の向上に資する取組等を行っているか。	10		現時点では行っていません。	機会があれば参加を検討します
	29	質の向上を図るため、積極的に専門家や専門機関等から助言を受けたり、職員を外部研修に参加させているか。	10		センター内で専門家（医師・リハビリ・栄養士等）から直接助言を受ける機会は多くあります。	院内研修や外部研修・e-ラーニング研修の推進も図っています
	30	(自立支援)協議会こども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか。		10	参加の実績は有りません	今後参加を検討していきます
	31	(31は、事業所のみ回答) 地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要に応じてスーパーバイズや助言等を受ける機会を設けているか。				
	32	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、地域の中で他のこどもと活動する機会があるか。		10	今年度の実績は有りません。コロナ禍以前は年に数回交流の機会を設定していました	今後の状況を見ながら検討していきます
	33	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	10		日々の当所時や降所時、またはモニタリング等で情報を共有、課題について話し合う機会を設けています	継続して実施していきます
	34	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。		10	行っていません	情報を収集しご要望等があれば対応していきます
	35	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	10		保護者へは契約時や必要時に説明しています	保護者へは丁寧な説明を心がけています。職員向けに支援プログラムや利用者負担サービス提供に伴う内容等を再度周知を図ります
	36	児童発達支援計画を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点から踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	10		意向を確認、意見を頂いた時には変更や別の視点からの支援方法を検討しています	保護者からのアセスメント内容とご本人の様子を合わせながら、お子さんの利益優先を考慮した計画に努めます
	37	「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか。	10		説明させて頂き同意を頂いています	継続して実施していきます
	38	定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	10		適時連絡ノートや登所時や降所時にお話出来ています。定期的なモニタリングや担当者会議等でもお話を聞く機会があります	継続して実施していきます。ご相談内容では職員間、専門職の見解を踏まえ適切な助言が出来る様に努めます

保護者への説明等	39	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。	10	実施できていません	今後の状況を見ながら検討していきます
	40	こどもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	10	ご相談やご意見等については、確実、誠実な対応を心がけています	継続して実施していきます
	41	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	10	事業所では実施していませんが、センターHPで発信しています。今年度は通信無。口答・写真・動画等で個別での提供でした	継続・検討していきます
	42	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	10	十分留意しています	継続して実施していきます
	43	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	10	情報の共有や伝達方法を考慮してします	継続して実施していきます
	44	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	10	事業所としては実施していません	今後の状況を見ながら検討していきます
非常時等の対応	45	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	10	マニュアルの策定は有ります。周知に関しては定期的に周知が必要と考えます。発生を想定した訓練も実施しています	継続して実施していきます
	46	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	10	BCPの策定、訓練の実施有	訓練等への参加継続していきます
	47	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。	10	契約時に服薬、予防接種、発作等の状況を含め詳しく情報収集、共有させて頂いています	継続して実施していきます
	48	食物アレルギーのあるこどもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	10	医師の指示のもと、管理栄養士、関連職員等と共有し対応しています。	契約時にアレルギーについて保護者から情報収集、共有しています。継続して実施していきます
	49	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	10	安全に関しては事業所安全計画・安全計画書安全マニュアルをもとに、安全な環境の中でサービスが提供できるように努めています	継続して実施していきます
	50	こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	10	現時点では周知出来ていません	周知に努めます
	51	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	10	センター内でインシデント発生時は書面による報告が義務付けられおり、共有しています対応策を立て再発防止に努めています	継続して実施していきます
	52	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	10	年2回 院内で研修会の実施があり参加しています。	研修会に時間的に参加が難しい職員に対しては適時マニュアルやビデオ視聴にて。周知する機会を確保します
	53	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか。	10	お子さんの状況を確認、方法を検討、保護者へ説明、了承を頂いています。「緊急やむを得ない安全保護に関する同意書」	継続して実施していきます